



# 学校だより

福生一小ホームページ <http://fussa-1e.hs.plala.or.jp/>

令和6年5月31日  
6月号  
福生市立福生第一小学校  
統括校長 高瀬 智子



一小の思い出は 一生の思い出

## 1学期の折返し 初心を大切に

統括校長 高瀬 智子

11日の学校公開では、多数御参観いただき、ありがとうございました。新しい学級となって、約1か月でしたが、子どもたちの学ぶ様子を御覧いただけたことと思います。また、PTAの総会も行われました。今年は、会場とオンラインでのハイブリッドの形式で進めました。また、PTAの組織も大きく変わり、参加しやすいPTA活動を目指し、役員の方々が様々考え実施しています。学校の教育活動とも連携を図り、協力いただきながら、進めていくPTA活動になることを願っています。

さて、早いもので、1学期の折り返しとなりました。新年度が始まったときに、子どもたちは新たな気持ちで新しい学年に期待を寄せ、学級づくりや学習活動に取り組んできました。このところは、新しい学年に慣れ毎日過ごしているのを感じます。

そういったこの頃ですが、「初心忘れるべからず」の気持ちをもって、さらに1学期の後半を過ごしてほしいと思います。「初心忘れるべからず」は、一般には「初めの頃の新鮮な気持ちを忘れてはならない。」という意味で使われることが多いようですが、この言葉は、もともと能の世阿弥の言葉で、芸を行う上で、「慣れてきても未熟だったことやつたなかった時のことを忘れてはならない。」という意味もあるそうです。慣れてきても、行うべきことにしっかり取組み、新たなことにもチャレンジし、自分自身を成長させていくことが大切です。学校では、子どもたちのよいことはほめ、また、よくない場合には、なぜなのかということを考えるようにして指導を行い、子どもたちのよりよい判断、行動、そして、成長につながるようにしていきます。御家庭においてもお子さんのよさをほめ、また、必要な時には、望ましいこと、正しいことを教えていただきたいと思います。

6月ですが、本校の創立記念日が15日にあります。今年度は151周年目を迎えます。昨年度、様々地域と連携した活動を行ってきましたが、今年度もその活動を継承し、学校の教育活動に多くの地域の方に関わっていただき、地域の方とともに、子どもたちの教育活動を行うことを大切にしていきたいと考えます。地域の中で育ち、地域を愛する子どもたちとなっていくようにしていきます。地域や保護者の皆様の御協力いただきながら進めていきたいと考えております。よろしく願いいたします。

また、6月はふれあい月間でもあり、いじめ防止に関して、アンケートを実施するほか、いじめ防止の学習や指導を行っていきます。特に、言葉遣いについて、相手を思いやった言葉をかけることを中心に行っていきます。子どもたちが安心して生活できるように、学校としても取り組んでいきます。お子さんの様子を見守っていただき、気になることがありましたら、御相談ください。

### CS委員会(コミュニティ・スクール)の活動

毎月1回、CS委員会を開催し、学校の状況、子どもたちのために取り組む活動などについて協議しています。今年度のCS委員を紹介します。(敬称略)

委員長：浦野 明宏

委員：津島 知津子、中森 富久、石橋 朋広、島田 令子、斉藤 純一郎  
金井 久典、鴨下 修、高橋 由美子、高瀬 智子



